

わ

発行責任者

特定非営利活動法人

相模原市障害児者福祉団体連絡協議会
会長 鈴木 秀美

相模原市中央区富士見 6-1-20 (あじさい会館内)

T E L & F A X 0 4 2 - 7 5 5 - 5 2 8 2 (直 通)

題 字「わ」 相模原市長 本村 賢太郎

さーくる 障害理解

検索

《市長・副市長を迎えて恒例の福祉施策懇談会開催》

恒例の福祉施策懇談会が去る 2 月 2 日にウェルネスさがみはら 7 階視聴覚室にて行われました。障がい者団体は 15 団体 31 名が、市側からは本村市長、隠田副市長、小林健康福祉局長、関係部課長など 13 名が出席しました。当懇談会は今回で 7 回目を迎えますが市長、副市長にご出席いただくのは初めてでした。市長、副市長ご出席の折角の機会なので出席の団体全てが市長に是非聞いて頂きたい要望事項を述べました。れんきょうからは障がい者団体の共通の要望事項を以下の通り 3 点申し上げました。



ア、市が策定している「行財政構造改革プラン」では市の事業をゼロベースから見直すとのことですが、「必要なサービスを必要な人に届ける」との視点で、障害福祉施策については後退することなく充実をお願いします。

イ、「障害者差別解消の推進に関する条例」について、人権条例とは別に独立したものとし、障がい者に特化した具体的ルールを盛り込んだ条例としていただきたい。

ウ、障がいの種別に応じた支援人材の育成を図り、専門性を有する障がい児者相談支援体制の充実をお願いします。

市長からは、後に続く公務の関係で時間がないため各団体の一つ一つの意見へのコメントはありませんでしたが、れんきょう発言の 3 つの要望については以下の通りの発言がありました。

ア、行財政構造改革プランに関しては、厳しい財政状況の中にあっても「福祉」「医療」「教育」などについてはしっかりと取り組む必要があると考えており、今後において

も支援の必要な方には必要なサービスをできるように、持続可能性のある障がい福祉施策への転換を図っていきたい。

イ、障害者差別解消条例に関しては共生社会を目指してのルールづくりが必要であると考えており、現在、偏見や差別のない人権尊重の条例の検討を進めているところであるが、障がい者団体の皆様の意見も伺って検討を進めていく。

ウ、相談支援の充実に関しては、今回の懇談会で障がい者のそれぞれの立場を理解することの必要性を感じた。今後の健康福祉局の組織改正では相談支援体制を強化するためケースワーカーを増員することとした。また、より専門性の高い研修の開催など研修の充実を図っていく。

市長から最後に全体的なこととして、「市としてすぐに取り組めるもの、あるいは、時間を要するもの等がございますが、今後も様々な機会を捉えて、対話を重ね、課題解決に向けて進めてまいりたいと考えております。また、本日、皆様から様々な要望や意見を聞きまして、本市としては日本一の取組の市を目指して行きたいと考えました。真に必要な取組に邁進してまいります。」とのコメントがありました。

市長退席後も、隠田副市長以下と団体との懇談は継続され、最後に隠田副市長の次の通りの総括コメントがあり、懇談会は終了しました。

「本日は、各団体の皆様が日頃抱える課題や切実な思いを伺うことができましたことに感謝申し上げます。相談支援、サービスなどにつきまして、要望が多種多様であるという事が理解できました。市に持ち帰って検討してまいります。行財政構造改革プランにつきましては、市長と共に『必要な人に必要な支援を』との方針で持続可能な制度の構築に向けて皆様との話し合いを続けてまいりたいと考えております。本日は誠にありがとうございました。」

《新成人を祝う会報告》

本年の「新成人を祝う会」（主催：新成人を応援する会、特別後援：NPO法人れんきょう、後援：相模原市他13関係団体等）は1月19日（日）に、けやき会館・大樹の間で開催されま



した。当日は50名を超す新成人の方々が晴着や背広姿でご両親と共に晴れやかな気持ちで参加されていました。写真撮影コーナーでは少し緊張しながらも誇りに満ちたポーズで写真を撮ってもらっていました。

第一部の式典は、藤井会長の開会挨拶、本村市長、森副議長の祝辞で始まりました。

新成人一人ひとりが名前を呼ばれると「はい」と元気に返事をしていました。また、代表者数名が壇上に上り、成人となる決意を皆で述べ、大きな拍手をもらいました。

第二部の祝賀会では、学校時代の友達、先生方、ご両親ともども和気あいあいとした雰囲気の中での歓談の輪が広がって行きました。

また、よさこいソーランやフラダンス等の出演団体の方々と一緒に踊ったり、歌ったり、拍手をしてパフォーマンスを盛り上げていました。

これからも、先生方や友達との連携を大切にして、ご両親への感謝の気持ちを忘れずに有意義な人生を歩まれることを願います。

《 障がい者を対象とした

恒例のボウリング大会が開催されました》

れんきょうが理事を派遣している認定NPO法人相模原ボランティア協会は去る2月15日に、今回で36回を迎える伝統の新春ボウリング大会を開催した。このボウリング大会は障がいのある人の社会参加と市民やボランティアとの交流機会を作ることを目的として行っている。会場は相模原パークレーンズ（総括マネジャー江頭善文氏）で第1回目より無償提供いただいている。

当日は、身体、知的、精神の障がいのある人46名とその家族、支援者、ボランティア等総勢71名が参加し、3階の18レーン全てを借り切り、和気藹々と楽しくボウリングを通しての交流会を楽しんだ。



《NPO 法人れんきょう 研修会報告》

令和元年度は、去る2月16日（日）相模原市民会館第1大会議室に於いて、「Net119 緊急通報システムをご存知ですか？」～もしもの時の安心に～と題して研修会を開催致しました。



Net119 緊急通報システムは、昨年10月1日に開始されたもので、従来は、居住地の管轄範囲内が通報可能地域でしたが、このシステムの導入で、全国どこからでも当該地域を管轄する消防に緊急通報が可能となりました。

このアプリは聴覚障害の方、失語症等の障がいの方、高齢者の方等で音声による発信が困難な方々の専用のもので、ご自身の緊急通報のときだけでなく、ご家族や周りの方に関する緊急通報にも利用できるものです。

当日は、講師に相模原市消防局指令課 原担当課長、神崎副主任、(株) 両備システムズの藤原氏の御三方を迎え、音声による緊急通報が困難な方への支援アプリについて講義をしていただきました。

システム概要説明のあと、登録方法を図解で詳細に伝えていただき、その後参加者に実際に入力する指導もしていただきました。練習機能もありますので、何回もトライする方もいらっしゃいました。

当日参加が出来なかった方、れんきょう事務所に案内書がありますので、お問い合わせ下さい。

《「さーくる」アクセス状況報告》

最近のアクセス状況を下表のとおりご報告します。

	R1 年 8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	R2 年 1 月	2 月
訪問回数（回）	2746	3771	4226	3851	3474	3731	3020
訪問人数（人）	2332	3308	3717	3524	3174	3316	2678
見られたコンテンツ（件）	5495	7120	7597	6916	5834	7271	5721
初めて訪問する人の率（%）	78.5	83.1	83.6	87.5	86.8	85.2	84.1

<コメント>

年度末でイベントが少ない上新型コロナウイルスによるイベントの中止が相次ぎ、2月のアクセスは少ないようです。イベント情報等随時更新していきたいと思いますが、早く新型コロナウイルスが終息してくれることを祈るばかりです。

さーくる 障害理解 **検索**

《NP0 法人れんきょう定期総会開催通知》

令和2年度定期総会を下記の要領にて開催いたします。

日 時： 令和2年6月7日（日） 10時～12時

会 場： あじさい会館 6階 展示室

《事務局たより》

《令和2年度夏期受託事業ソーメン販売開始案内》

冬のうどん、チャンポン皿うどんセット販売ご協力ありがとうございました。お陰様で合計89個販売出来ました。

また、5月7日より下記の夏期受託販売を開始いたしますので、今年度も絶大なるご協力をお願いいたします。

例年通り下記の商品を取り揃えております。お中元等にご利用ください。皆様のご購入をお待ちいたしております。

販売価格の変更はありませんが、束数を少なくして価格を据置いています。但し木箱入りについては束数に変更はありませんが価格は100円アップになります。

- ① 島原小町 (ES-33) (化粧箱入り) 標準小売価格 3,564円 ➡ 2,400円
前年に比べて束数が2束少なくなっております。(50g×20束が ➡ 18束)
- ② 島原ごころ (FI-40) (化粧箱入り) 標準小売価格 4,320円 ➡ 2,900円
前年に比べて束数が6束少なくなっております。(50g×36束が ➡ 30束)
- ③ 麺ごころ (FI-55) (桐箱入り) 標準小売価格 5,400円 ➡ 3,700円
束数について変更なし

※販売期間：令和2年5月7日～令和2年8月31日

※販売場所：商品お渡し場所 あじさい会館内4階 NPO法人れんきょう事務所

※販売時間：午前10：00～午後4：00（月曜日～金曜日）

※お問合せ：NPO法人れんきょう事務所まで。電話 042-755-5282

《新車紹介セールご協力のお願い》

～（株）クライム社様より新車購入紹介セールのお知らせ～

対象車種：乗用車、ライトバン、RV、トラック

対象メーカー：日産、トヨタ、ホンダ、マツダ、三菱

新車購入の成約前に必ずNPO法人れんきょう事務所まで連絡をお願いいたします。

❖ご協力いただいた方には、協力手数料をお支払いいたします。

詳細はNPO法人れんきょう事務所まで（042-755-5282）

（編集後記）

新型コロナウイルスで地球がスッポリ汚染されてしまい、すべての機能がストップしそうです。早く収まって待望の東京オリンピックが開かれることを望みたいです。

（T/F 記）

毎年
4/2は

国連の定めた

世界自閉症啓発デー

※国連が定める啓発デーには、3月21日の「世界ダウン症の日」もあります。



発達障害啓発週間 4月2日～8日



セサミストリートには、多様な豊かなキャラクターがたくさん登場します。オレンジ色の髪をした女の子「ジュリア」は、自閉症の特性があるキャラクターです。

www.sesamestreetjapan.org/diversity

Sesame Street® and related characters, trademarks and design elements are owned and licensed by Sesame Workshop. ©2020 Sesame Workshop. All rights reserved.

応援メッセージを
募集しています

日本各地で啓発イベントが行われます。詳しくは公式サイトへ

世界自閉症啓発デー 日本実行委員会公式サイト
<http://www.worldautismawarenessday.jp/>

啓発デー

#世界自閉症啓発デー



主催

厚生労働省(発達障害情報・支援センター)
一般社団法人日本自閉症協会

共催

文部科学省 国立特別支援教育総合研究所 全日本自閉症支援者協会 日本自閉症スペクトラム学会
日本発達障害ネットワーク 発達障害者支援センター全国連絡協議会 全国情緒障害教育研究会
全国児童発達支援協議会 自閉症児者を家族にもつ医師・歯科医師の会 国立重度知的障害者総合施設のぞみの園

お問い合わせ先

一般社団法人日本自閉症協会

Tel.03-3545-3380 Fax.03-3545-3381

✉ asj@autism.or.jp